

## 【執筆者プロフィール】 [掲載順] (所属・役職は執筆当時)

小沢 理市郎 (株) 価値総合研究所 執行役員 パブリックコンサルティング 第三事業部長 主席研究員

株式会社住信基礎研究所等を経て現職。建築・不動産・金融を切り口として、都市・住宅・不動産政策、低未利用不動産再生を切り口としたまちづくりに従事。著書に「安心の設計」中央公論新社（読売新聞社会保障部編集）（共著）、「空き家問題対策がよくわかる本」経済法令研究会（共著）、「地域創生と未来志向型官民連携」DBJBOOKs（共著）。

室 剛朗 (株) 価値総合研究所 パブリックコンサルティング 第三事業部 主任研究員

J-REIT草創期より金融機関係シンクタンクで不動産証券化関連業務に従事。主に実物不動産の需給調査・市場予測モデルの構築、民間企業の調査・コンサルティング業務を担当。2017年より(株)価値総合研究所にて、不動産投資市場の調査・コンサルティング業務に加え、低未利用不動産再生・被災地復興まちづくり事業・駅周辺再開発業務・既存住宅流通に係る調査・コンサルティング業務に従事。

吉田 資 (株) ニッセイ基礎研究所 金融研究部 不動産投資チーム 主任研究員

株式会社三井住友トラスト基礎研究所を経て、2018年より(株)ニッセイ基礎研究所で調査・研究業務に従事。専門分野は、国内の不動産市場、不動産金融。2020年度より一般社団法人不動産証券化協会 資格教育小委員会分科会委員に就任。

北川 哲 (株) 価値総合研究所 パブリックコンサルティング 第三事業部 研究員

不動産会社にて販売・リノベーション業務を経て、2018年より現職。主にオペレーショナルアセットに係る不動産投資市場の調査・コンサルティング業務を担当する傍ら、省庁からの受託業務として空き家対策関連の調査・コンサルティング業務、低未利用不動産の再生に係るコンサルティング業務、地方の不動産会社の投資ビジネス参入の支援に従事。

山本 美夏 (株) 価値総合研究所 パブリックコンサルティング 第三事業部 副研究員

GIS（地理情報システム）を利用した不動産投資市場の調査・コンサルティング業務を主に担当。働き方や住まい方を対象とした社会潮流の変化に関する分析のほか、リアルアセットの評価手法のモデル構築業務に従事。